

津山地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部会名	交流事業・記念行事専門部会
部会長	柳津小教頭 宮崎 敏明

※ 内容は簡潔に記載願います。(セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。)

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R4.5.25	1	R4.5.25	柳津小学校体育館	(1) 交流計画の検討 1) 学年ごとの交流について ・実施内容の検討と報告 2) その他の交流について ・児童会, 学年PTA行事等と関連させた取組等 (2) 今後の推進について 1) 保護者部員との会議日程等について調整 2) 学年ごとの取組について, 今後の連絡・調整 3) その他	(1) 交流計画の検討 1) 学年ごとの交流について ・各学年2回程度, お互いの学校に行って交流(6月から開始。リモート交流もあり) 2) その他の交流について ・児童会→「児童会の歌」「スクールキャラクターづくり」を今年度中に取り組むか, 開校してから取り組むか意見が分かれる。さらに検討する。 ・学年PTA行事等と関連させた取組→横山小の校舎を柳津小保護者が参観したいという要望があるので, コロナ対策を踏まえて実施が可能か検討する。 (2) 今後の推進について 1) 保護者部員との会議は, 教育課程部会の話し合いが深まってからの夏以降に実施したい。 2) 今後の連絡・調整は, 学年ごとにメールや電話で行う。 3) その他→情報: 柳小閉校事業の組織を再編成した。(PTA各専門部会ごとに具体的事業を振り分けた。)* 資料・組織図とスケジュール	○		
	2							

令和4年度 開校準備委員会

第1回交流事業・記念行事専門部会

要項

日 時：令和4年5月25日（水）15：45～16：40

場 所：登米市立柳津小学校 体育館

司 会：小野寺（庶務） 記 録：柳津小

1 開会のあいさつ （部 長：柳津小教頭）

2 出席者の確認 ＊横山小職員・保護者，柳津小職員・保護者の確認

3 協議

(1) 交流計画の検討

1) 学年ごとの交流について

- ・ 内容の検討（時期、時数、実施方法、両校担任の役割分担、両校児童の事前・事後の取組等）
- ・ 実施計画書の作成と報告（会場校が担当、リモートの場合は柳津小として提案等）

2) 各学年の報告 ＊概略説明

3) その他の交流について

- ・ 主な取組の検討（児童会、学年PTA行事等と関連させた取組、他）

(3) 今後の推進について

1) 保護者部員との会議日程等についての調整

2) 学年ごとの取組について、今後の連絡・調整

3) その他

4 その他（諸連絡等）

5 閉会のあいさつ （横山小代表）

<準備物> 各学年の交流に関わる教科等の教師用指導書・年間指導計画及び各校の教育計画

1 学年ごとの交流について

R4年度 横小・柳小交流活動

学年	時期	教科等	おおまかな内容	場所
1	6月	生活	給食センター見学, その後一緒に遊ぶ	給セ, 柳小
1	11月	生活	合同でこども園との交流会	横小
2	6月	国語	ことばで絵をつたえよう (発表会, リモート)	
2	10月	体育	スローゴルフゲームなど	横小
3	6月	社会	市の様子 市の特色やよさをカードにまとめたものを伝え合う	柳小
3	10月後半	国語	案内の手紙を書こう, ポッチャでの交流など	横小
4	6月	国語	新聞を書こう (発表会 リモート)	
4	11月	社会	登米の町を合同のグループで回る	登米
5	5月	行事	花山合同宿泊学習 (交流会)	柳小
5	11月上旬	体育	タグラグビー	横小
6	9月	行事	修学旅行 (事前) 紹介し合う活動 (リモート)	
その他 いろいろな学年でできそうなもの (リモート含む)			校舎案内・総合の発表・自己紹介 (学級紹介)・レクリエーション など 児童会での交流 (イメージキャラクターづくり)	

- ① 内容の検討 (時期, 時数, 実施方法, 両校担任の役割分担, 両校児童の事前・事後の取組等)
 - ・ 書式に沿って, 2つの交流活動を検討してください。
- ② 実施計画書の作成と報告 (会場校が担当, リモートの場合は柳津小として提案等)
 - ・ 本日は手書きで (柳津小でコピー)。データ入力をして活動前に柳津小庶務 (小野寺) まで提出してください。

2 その他の交流について（意見調整）

（1）児童会等と連動した取組

1) 児童会の歌 → R4年度のうちに取り組んだ方がよいのではないか

＊制作のための推進（教育課程部会の進捗状況を踏まえて、事業に取り組む。）

「いつ、両校のだれが（児童会）、どのように、制作をすすめるのか」検討

2) 「津山小スクールキャラクターをみんなで考えよう」→ R5年度に取り組んでよいのではないか

① 主催：横山小児童会・柳津小児童会

② 後援：横山小学校学校運営協議会・柳津小学校学校運営協議会

③ ねらい：（仮称）津山小教育目標に関連したスクールキャラクターを広く募集して制作することによって、子供たちや保護者、地域の方に教育活動が理解され、子供たちが親しみを持って取り組めるようにする。

＊「つよい心と体を育む子」のキャラクター

「やさしくおもしろい子」のキャラクター

「まなび続け子」のキャラクター

④ 募集対象：横山小・柳津小全児童、保護者、津山地区住民、両小学校に関わる方々等

⑤ 募集期間：令和 年8月～9月

⑥ 審査方法：子供たち、保護者による投票、（両校校長先生、両学校運営協議会会長等）

⑦ スクールキャラクターの活用方法

例：各種文書や校内掲示での活用

缶バッジの制作（児童の持たがほしいアイテムを選択し、そのスクールキャラクター缶バッジを身に付ける）

（2）学年PTA行事と関連した取組

・柳小保護者から横山小を参観したいという声

（3）5年生総合「津山の魅力発信隊」

・国際交流をして津山の魅力を発信しよう

（4）その他の取組

3 今後の推進について

1) 保護者部員との会議日程等についての調整

・教育課程部会の話し合いが深まってからの夏以降に、保護者を交えての会議を実施かどうか。

2) 校歌の練習

・2月以降（再編室からの具体的な開校式典の計画が出てから）

3) 学年ごとの取組について、今後の連絡・調整（担任同士で調整）